iriver

E100

取扱説明書

ユーザー登録でさらに安心！　http://www.iriver.co.jp/support/

取扱説明書ダウンロード、ファームウェアアップグレード情報、修理お問合せがスムーズに！

商標と著作権

①本書の内容の一部または全部を無断で転載する事を禁じます。
②本書の内容および含まれている情報は、予告なく変更される事があります。
③本書の内容には万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
④当社では、本製品を運用した結果の影響につきましては、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
⑤本書内で指示されている内容には、必ず従ってください。本書に記載されている内容を無視した行為や誤った操作によって生じた障害および損害については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。

はじめに

この度は iriver E100 をお買い上げいただきありがとうございます。E100 の機能を最大限に利用してあなたの音楽ライフをさらに楽しいものにしてください。この「取扱説明書」では製品の操作方法と機能についてご紹介しています。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上のご注意」「取扱説明書」をよくお読みください。

E100 は iriver plus 3 と共にお使いください。

iriver plus 3 を通してデジタル音楽や CD の楽曲をパソコンに取り込めます。iriver plus 3 を使用すると、効率良く音楽を取り込んで管理できます。デジタル音楽や CD の曲をアーティスト別、アルバム別、ジャンル別などの多様な方法で整理することができ、お好みのプレイリストを作成して E100 に転送できます。

注意

・本製品で記録したものを私的な目的以外で、著作権者およびほかの権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは著作権法および国際条約の規定により禁止されています。
・本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
・本製品およびパソコンの不具合により音楽データが破損、または消去された場合のデータ内容の補償はご容赦ください。
・記載の外観、および仕様は、改善等のため予告なく変更される場合があります。

目次

安全上のご注意

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる場所に保証書と共に大切に保管してください。

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警 告　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注 意　この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。

警　告

●万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災·感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、AC アダプターをご使用の際は、AC アダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してサポートセンターに修理をご依頼ください。

●万一内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、AC アダプターをご使用の際は、AC アダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●万一機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、AC アダプターをご使用の際は、AC アダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

●雷が鳴り出したら、AC アダプターをご使用の際は、AC アダプターには触れないでください。感電の原因となります。

⚠ 警　告

●この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・故障・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

●万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、AC アダプターをご使用の際は、AC アダプターをコンセントから抜いてサポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●この機器の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●この機器の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。

●この機器のキャビネットは絶対外さないでください。感電の原因となります。内部の点検・整備・修理はサポートセンターにご依頼ください。

●この機器を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

⚠ 注　意

●調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・故障・感電の原因となることがあります。

●ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

●窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・故障・感電の原因となることがあります。

●イヤホンやスピーカー等を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したり、コードを延長したりすると発熱しやけどの原因となることがあります。

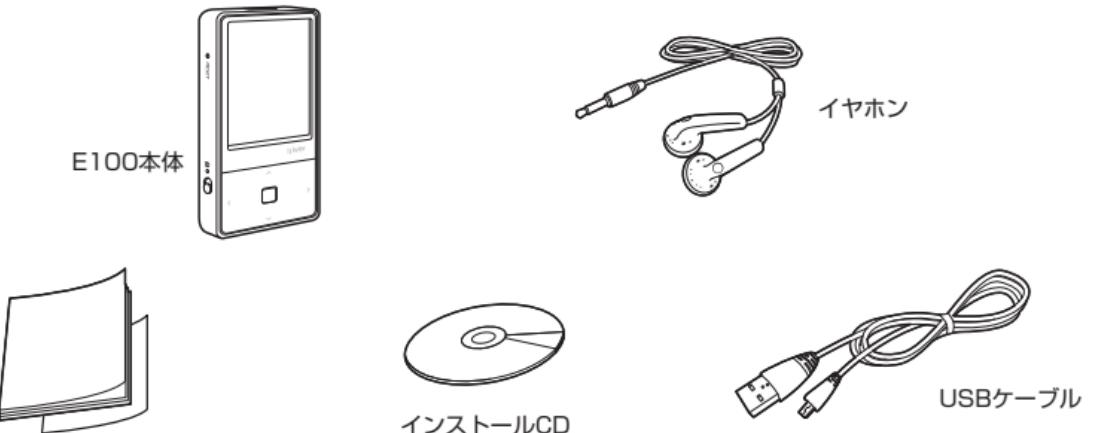
●再生する前には、音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。また、本機をスピーカーを使ってお楽しみなる前にも、音量（ボリューム）を最小にしてください。

●自動車やバイク、自転車の運転中は、イヤホンでのご使用はおやめください。運転の妨げとなり、違法となる場合があります。

●大音量で長時間音楽を聴き続けると、聴力に支障をきたす場合がありますのでご注意ください。万一、耳鳴がする場合にはご使用を中断してください。

●カバンやポケットに入れて､持ち運ぶ際､ディスプレイや外装が破損する場合がございます。ご注意ください。

ご使用前に確認していただきたいこと

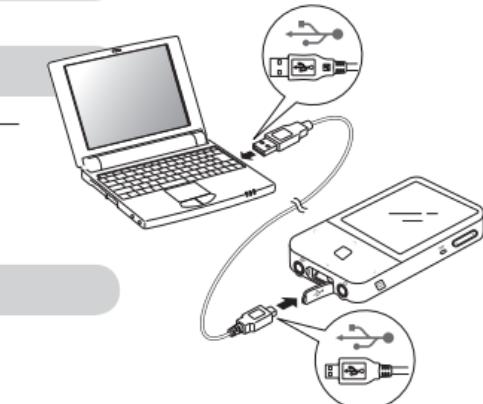
付属品の確認　パッケージの内容は予告なく変更される場合があり、図とは異なる場合があります。

・8cm に非対応の CD-ROM ドライブでは使用しないでください。収録されているアプリケーションは、iriver の Web サイトからユーザー登録後、ダウンロードが可能です。

E100 で音楽を聴くまでのステップ

① E100 の電源をオンにする

②パソコンに iriver plus 3 をインストールする

付属の CD-ROM をパソコンにセットして、iriver plus 3 をインストールします。

＊インストール方法はホームページからご確認いただけます。
＊表示の順に従い、インストールをしてください。

③パソコンに接続し、ファイルを E100 に転送する

付属の USB ケーブルで E100 をパソコンに接続します。
画面に「USB で接続中」と表示されます。（→ P.3）

④取り外す

タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」を選択します。（→ P.5）

＊コネクタを E100 から取り外すときには、静かに引き抜いてください。
＊「使用中です．…」のメッセージが表示されている間は、USB ケーブルを取り外さないでください。E100 本体や保存されたデータが破損するおそれがあります。

充電する／パソコンとの接続・取り外し

初めに充電をしてからお使いください。充電は付属の USB ケーブルを使って E100 とパソコンを接続して行います。

E100 に接続するパソコン

E100 は以下の条件を満たすパソコンと接続してお使いください。

■ iriver plus 3 を使用するための最低要件

Windows® 2000/XP

- Intel® Pentium® II 233MHz 以上のプロセッサ速度
- 64MB 以上のメモリ
- 30MB 以上のハードディスク空き容量
- スピーカーと 16 ビットをサポートするサウンドカード
- Microsoft Internet Explorer バージョン 6.0 以降
- SVGA 以上の解像度を持つモニター（解度 1024 × 68 以上）

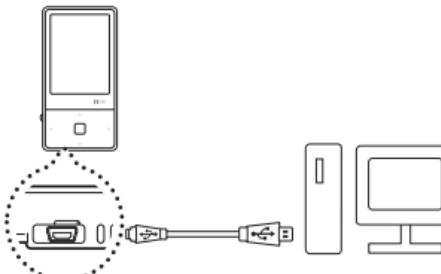
Windows® Vista

＊ Windows® Vista は、32 ビットのみをサポートし、64 ビットはサポートしません

- Intel® Pentium® II 800MHz 以上のプロセッサ速度
- 512MB 以上のメモリ
- 20GB 以上のハードディスク空き容量
- スピーカーと 16 ビットをサポートするサウンドカード
- Microsoft Internet Explorer バージョン 6.0 以降
- SVGA 以上の解像度を持つモニター（解像度 1024 × 768 以上）

充電する／パソコンとの接続・取り外し

E100 とパソコンを接続する

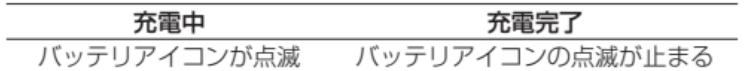
❶E100 の電源をオンにし、付属の USB ケーブルでパソコンと接続します。

❷パソコン側と正しく接続されると画面に「USB で接続中」と表示されます。

接続中は下記の３つの接続方法を選ぶことができます。

充電＆データ転送	充電をしながら E100 へファイル転送をします。E100 の操作はできません
充電＆再生	充電しながら E100 の操作が同時にできます。データ転送はできません。
充電専用	充電のみ

充電の完了を確認する

充電の状況は、画面の表示で知ることができます。

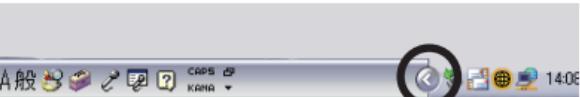
充電中	充電完了
バッテリアイコンが点滅	バッテリアイコンの点滅が止まる

充電に関する注意事項

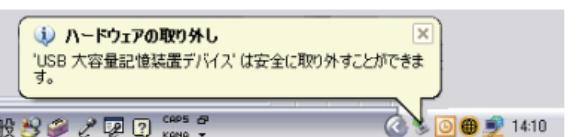
＊内蔵バッテリは完全に充電するには約 3 時間かかります。
＊付属の USB ケーブル以外のケーブルは使用しないでください。誤動作の原因となります。
＊ USB ケーブルは、パソコン本体の USB ポートに直接接続してください。PC カードにセットする USB アダプタや、パソコンから電源供給される USB ハブなどの周辺機器に接続した場合、電力不足により充電やパソコンとの接続ができないことがあります。
＊パソコンがスタンバイモードに移行すると、E100 の充電が行われないことがあります。

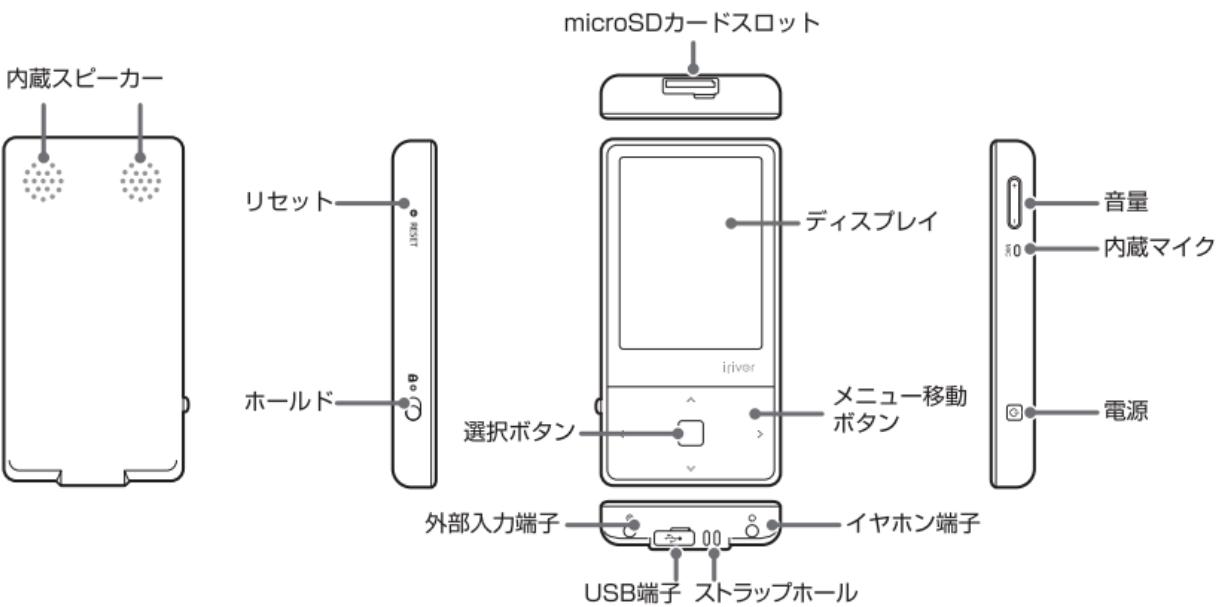
■省電力機能　電力消費を軽減し、バッテリを長持ちさせる機能です（→ P.54）
電源オフタイマー：一定時間操作しないでいると、自動的に電源が切れます。
スリープタイマー：設定した時間が過ぎると、自動的に電源が切れます。
バックライト設定：一定時間操作しないでいると、自動的に画面のバックライトが消えます。（→ P.53）

充電する／パソコンとの接続・取り外し

E100 をパソコンから取り外す

❶パソコンのタスクバーのアイコンをクリックし、「ハードウェアの安全な取り外し」を使用して E100 を取り外します。

❷「USB 大容量記憶装置デバイスードライブを安全に取り外します」をクリックします。

❸「ハードウェアの取り外し」の×をクリックします。

＊ タスクバー上のアイコンは、オペレーティングシステムによっては表示されない場合があります。隠れているアイコンを表示するには、「アイコンを表示」をクリックします。
＊ Windows Explorer や Windows Media Player などのアプリケーションが実行されている間は、「ハードウェアの安全な取り外し」が実行できない場合があります。すべてのアプリケーションを終了してから「ハードウェアの安全な取り外し」を実行してください。
＊「ハードウェアの安全な取り外し」が正しく実行できない場合は、数分後に再実行してください。「ハードウエアの安全な取り外し」を使用しないで取り外した場合は、メモリの情報が消失されることがあります。

各部の名称

操作の基本

電源のオン／オフ

本体右側面の電源ボタンを押します。

＊電源をオフにするときは、電源ボタンを 2 秒以上押します。

ダイレクトクリックによるメニュー操作

メニュー移動ボタンの上下左右をクリックする、独自の「ダイレクトクリック」システムを採用しています。

・メニュー画面では、表示されたのアイコンに従って操作します。

■ボタンの長押し

多くの画面で、「ボタンの長押し」（2 秒以上ボタンを押し続けること）によって、便利な機能を呼び出すことができます。

長押し：メインメニューに戻ります。

長押し：コンテンツの再生中にサブメニューを呼び出すことができます。

＊長押しで呼び出せる機能は、そのときの操作状況によって異なります。詳しくは各機能のページをご覧ください。

＊ボタンに他の機能が割り当てられているときは、その機能を表す文字やアイコンが表示されます。

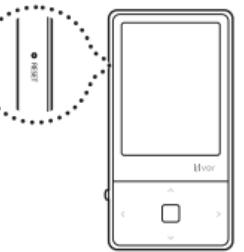
ホールド機能とリセット機能

■ホールド機能

ホールドボタンを上にスライドすると全ボタンがロックされ、誤操作を防ぎます。

■リセット機能

E100 を強制的に再起動します。E100 が正常に動かなくなった場合にのみ使用してください。

＊リセットを実行しても日付／時刻の設定や内部メモリのデータは削除されません。

E100 の操作例（日付・時刻の設定）

❶メインメニューで ◁▷ を押し［設定］を選択して、□ を押します。

＊設定メニューの項目が表示されます。

❷◁▷ を押し［現在時刻］を選択して、□ を押します。

＊日付・時刻設定画面が表示されます。

❸「月」が選択されている状態で △▽ を押して月を設定したら、→|（右ボタン）を押し、項目を「日」に移動して、△▽ を押して日を設定します。
以下同様にして、年、時、分を設定します。

❹◁ を長押ししてメインメニューに戻ります。

画面に表示される情報

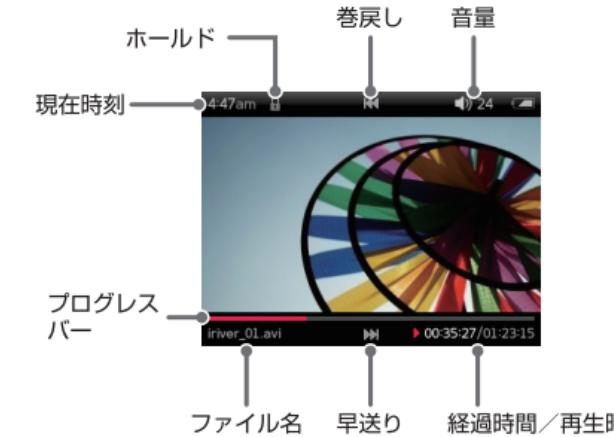
FM放送受信中

ホールド
周波数調整
現在時刻
バッテリ残量
受信中の周波数
戻る
サブメニュー
周波数インジケータ
プリセットのオン／オフ
周波数調整
チャンネル番号

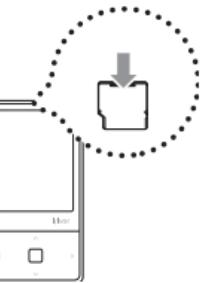
4:47am
97.8 MHz
87.5
108
Preset
CH01

ボイス録音中

現在時刻
バッテリ残量
現在のステータス
録音ファイル名
録音時間／録音可能時間
プログレスバー
録音音質

4:47am
Now Recording
VOICE071215
01:02:30/24:04:15
Quality: High

microSDカードを利用する

microSD カードを挿し込む

E100 の電源をオフにして、本体上部のカバーを開けて、スロットに microSD を挿し込みます。
メモリカードを軽く押し込んで手を離すとメモリカードが出てきます。

■推奨 microSD カード

SanDisk　Low Speedタイプ（4GBまで対応）

＊ microSD カードは別売りです。
＊ microSD カードへの転送速度はパソコン環境によって異なります。
＊推奨 microSD カード以外のメーカーの製品は動作保証対象外です。また推奨メーカー以外の microSD によって起きた不具合につきましても保証外となります。

microSD カードに関する注意事項

＊microSDカードを挿入する際、過度の力を加えないでください。故障の原因となります。
＊microSDカードへデータを転送中は、カードを取り外さないでください。データの消滅や故障の原因となります。
＊microSDカードを挿し込み・取り外しを繰り返ししないでください。
＊microSDカードのフォーマット中はカードの取り外しをしないでください。
＊microSDカードを初期化すると記録したすべてのデータが消去されます。大切なデータはバックアップをお取りください。
＊パソコンでmicroSDカードをフォーマットするときは、FAT32システムで初期化してください。
＊E100がmicroSDカードを認識しないなどの不具合がある時は、カードを初期化してください。

E100のメニュー構成

リムーバブルディスクとして使用する（ドラッグ＆ドロップ）

E100は、マイ コンピュータにリムーバブルディスクとして表示される「E100」の「データフォルダ」に各種データファイルの保存や削除、フォルダの作成などができます（この方法で転送した音楽ファイルや動画ファイルも楽しむことも可能です）。容量の大きいデータファイルを持ち運ぶときなどにご利用ください。

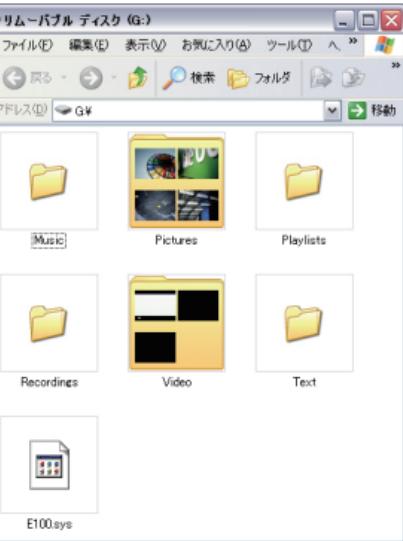
ファイル・保存のコピー／削除

❶付属のUSBケーブルでE100とパソコンを接続します。
❷E100がマイコンピュータにリムーバブルディスクとして表示されます。
❸任意のフォルダにファイルやフォルダをドラッグ＆ドロップでコピーします。

ミュージック	E100→Musicフォルダ
動画	E100→Videoフォルダ
画像	E100→Picturesフォルダ
テキスト	E100→Textフォルダ

削除する場合は、削除したいファイルを選択し、右クリックで表示される「削除」を選択します。

＊E100から削除したファイルはごみ箱に残らず、すぐに消去されます。

はじめに Music Videos Pictures Texts FM Radio Recordings File Manager Settings

録音したファイルの名前を編集する

■ 録音した音声およびFM録音ファイルのファイル名を変更する

❶E100をパソコンに接続し、マイ コンピュータに表示されるE100の「Recordings」→［Voice］［FM Radio］フォルダを表示します。
❷名前を変更したいファイルを選択し、右クリックから「名前の変更」で変更します。

＊音声ファイルを別のフォルダ（例：[Music] フォルダ）に移動することもできます。

■ 録音した音声およびFM録音ファイルのファイルをパソコンに保存する

❶E100をパソコンに接続し、マイ コンピュータからE100の「Recordings」→［Voice］［FM Radio］フォルダを表示します。
❷保存したい録音ファイルを、パソコン上の好きな場所にドラッグします。ファイルがパソコンに保存されます。

＊元のファイルはE100に残りますので、不要であれば削除してください。

音楽ファイルを準備する

iriver plus3 のライブラリに楽曲を登録する

■オーディオ CD から音楽ファイルを作成する

オーディオ CD のファイルを iriver plus 3 のライブラリへ録音します。CD から録音した音楽ファイルはパソコンのハードディスクへ保存されますので、CD を取り出した後でも音楽を再生することが可能になります。

＊ CD を再生中は［CD から録音］をできません。「再生を停止しますか？」というメッセージが出たら「はい」をクリックしてください。

❶オーディオ CD をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

❷画面左下の「CD 録音」をクリックした後、「リスト表示」をクリックします。

❸曲情報を取得します。

CD トラックの楽曲情報が自動で表示されない場合は、画面右下の「CD 情報検索」ボタンをクリックし、Gracenote から CD の情報を取得します。インターネットの Gracenote CDDB（CD データベース）から音楽情報を検索して取得できます。

＊この機能を使用するには、お使いのパソコンがインターネットに接続されている必要があります。

❹録音したい曲を選びます。

録音したい曲にチェックマークを入れます。

❺「リッピング開始」ボタンをクリックします。

＊録音中はそれぞれのトラックに録音経過状態が表示されます。
＊録音を中止するときは「リッピング中止」ボタンをクリックします。

❻チェックを入れた楽曲のステータスが「終了」になったのを確認して、「リストを閉じる」ボタンをクリックします。

はじめに　Music >>　Videos　Pictures　Texts　FM Radio　Recordings　File Manager　Settings

・録音された音楽はライブラリの「すべての音楽」に追加されます。
・録音された音楽はパソコンの［マイドキュメント］―［マイミュージック］フォルダに保存されオーディオ CD なしでも音楽を再生できます。（パソコンの OS が Windows Vista の場合は［ドキュメント］―［ミュージック］フォルダ）

音楽ファイルをライブラリに追加する

■ライブラリの音楽ファイルについて

iriver plus 3 のライブラリリストには、オーディオ CD から取り込んだ音楽、インターネットからダウンロードした音楽、パソコンにすでに保存されている音楽を追加できます。

音楽ファイルをライブラリに追加すると、iriver plus 3 で再生したり、特定の曲だけを集めたプレイリストを作成して簡単に便利に音楽ファイルの管理や編集ができます。

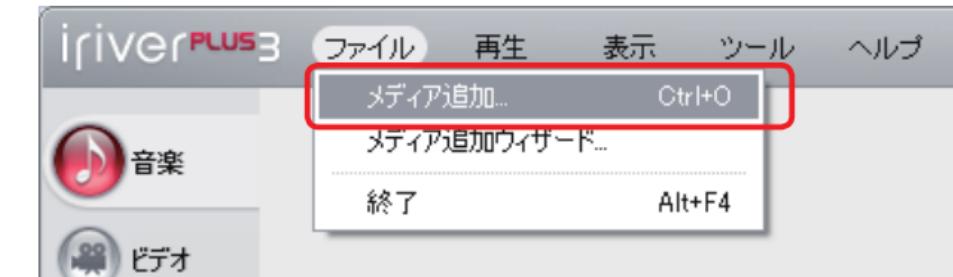
■パソコンのハードディスクとライブラリリスト

ライブラリリストに音楽ファイルを追加すると、iriver plus 3 で活用できるデータベースとして登録されたことを意味し、音楽ファイル自体が iriver plus 3 内に保存されるわけではありません。音楽ファイル自体はパソコンのハードディスク内に保存された状態のままです。

ハードディスク内でファイルを移動、削除、ファイル名の変更をした場合、iriver plus 3 はこれらのファイルの検出、転送ができなくなります。そのため、もう一度ライブラリリストに追加することが必要になります。

＊ 検出されなかったファイルは⚠マークが表示されます。

パソコンに保存されている音楽ファイルをリストに追加する

❶「ファイル」－「メディア追加」を選択します。

❷保存先から追加したいファイルやフォルダを選びます。

①ウィンドウの左側から「My Music」に保存された音楽ファイルのフォルダを選択します。

②選択したフォルダは右側のウィンドウに表示されます。追加したいファイルやフォルダを選び、「追加」ボタンをクリックします。

＊ 複数のファイルやフォルダを選択したい場合はキーボードの「Ctrl」を押しながらフォルダをクリックします。

次へ

ライブラリにメディアファイル追加　ver.3.3.1.3

ライブラリに追加するファイルまたはフォルダを選択してください。

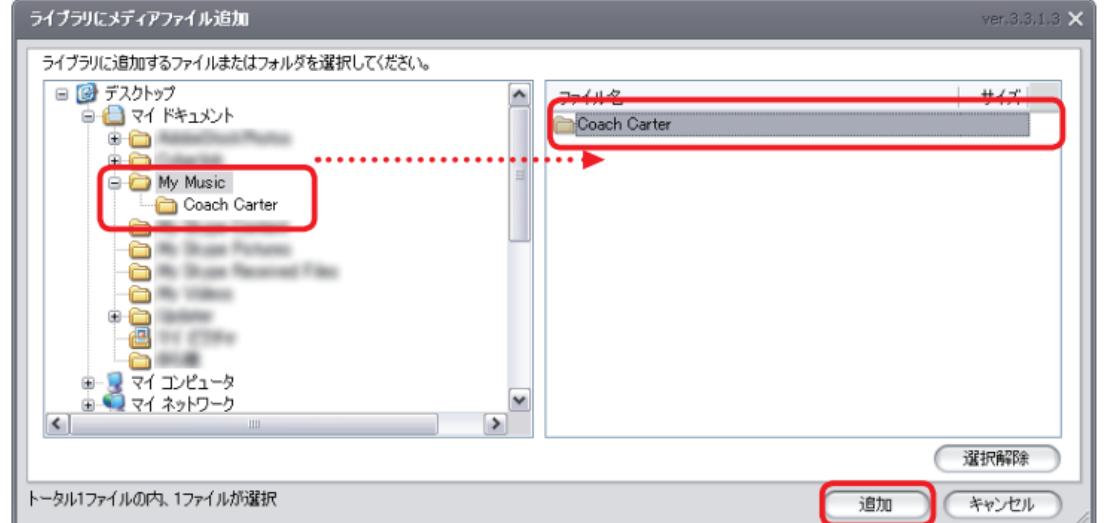
デスクトップ
マイ ドキュメント
My Music
Coach Carter
マイ コンピュータ
マイ ネットワーク

ファイル名　サイズ
Coach Carter

選択解除

トータル1ファイルの内、1ファイルが選択

追加　キャンセル

はじめに　Music　Videos　Pictures　Texts　FM Radio　Recordings　File Manager　Settings

音楽ファイルをプレーヤーへ転送する

メディアウィンドウのライブラリリストにある音楽ファイルをプレーヤーに転送します。
＊プレーヤーの空き容量が不足していると、転送が中断されます。ご注意ください。

❶プレーヤーとパソコンを付属の USB ケーブルで接続する

❷リストから転送したいファイルを選択する

複数のファイルやフォルダを選択するときは［Ctrl］キーや［Shift］キーを押しながらファイルを選択していきます。

❸選択したファイルをプレーヤー側のウィンドウにドラッグ＆ドロップする

＊転送ボタンを押しても転送が可能です。

＊ Shift キー：連続した複数の項目を一気に選択するときは、Shift キーを押しながら最初と最後の項を選択します。

＊ Ctrl キー：連続しない複数の項目を選択するときは、Ctrl キーを押しながら一つずつ選択します。

・転送の状況はステータスバーに表示されます。
・転送が完了したら、音楽ファイルは プレーヤー側のウィンドウに表示されます。
・511 文字（パス名とファイル名を合わせた半角英数字）を超えるファイルは転送できません

プレーヤーの音楽ファイル・プレイリストを削除する

❶右クリックで「削除」を選択する

選んだファイル（またはプレイリスト）上で右クリックをし、[削除］を選択します。

❷確認画面が表示たら、「はい」をクリックする

音楽を聴く

準備 音楽ファイル*1 は iriver plus3 を使用して、パソコンから転送します。

＊可逆圧縮 WMA には対応しておりません。

＊1 再生できる音楽ファイル形式	
MP3	8 ～ 320Kbps
WMA	8 ～ 320Kbps
OGG	Q1 ～ Q10

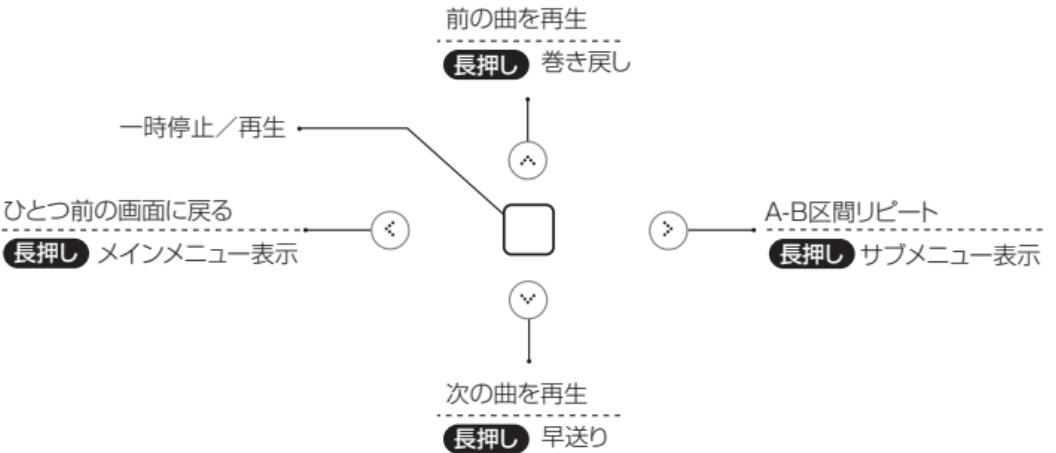
音楽を再生する

ボタン操作 メインメニュー［音楽］□

❶メニューからお好きな方法で曲を探します。

すべて	
アーティスト	アーティスト名→曲のタイトル
アルバム	アルバム名→曲のタイトル
ジャンル	ジャンル名→曲のタイトル
マイプレイリスト	iriver plus3 で作成したプレイリスト
ディレクトリリスト	「Music」フォルダを階層ごとに表示
録音ファイル	ボイス録音リスト／ FM 録音リスト／外部入力録音リスト
ブックマークリスト	「ブックマーク登録」を設定した曲の一覧
自分の評価	「自分の評価を設定」で設定した評価ごとの曲の一覧（→ P.30）

❷曲またはプレイリストを選んで、□ を押します。

■再生中の基本操作

■ A から B までを繰り返し再生する <A-B 区間リピート >

❶音楽再生中に ⁝ を押して、開始点（A）を指定します。

❷もう一度 ⁝ を押して、終点（B）を指定します。（区間リピート繰り返し設定について→ P.29）

＊画面に「A ▶ B」が表示され、A-B 区間の再生が繰り返し再生されます。
＊リピートを解除するときは、⁝ を押します。

サブメニュー

ボタン操作 音楽再生中に ⁝ 長押し

■再生画面でのサブメニュー

＊再生モード

		画面表示
通常再生	選択した曲を 1 度だけ再生	（なし）
リピート	全ての曲を繰り返し再生	↻
1 曲リピート	1 曲を繰り返し再生	↻1
シャッフル	全ての曲をランダムな順番で再生	⇆
シャッフル＋リピート	全ての曲をランダムな順番で繰り返し再生	⇆↻

＊ EQ 選択

再生される音質を設定できます。設定した EQ は画面に表示されます。

Normal	癖のない標準的な設定
Rock	ロックに適した、ボーカルを強調する
Pop	やや重低音を増強しリズムパートを強調
Classic	クラシック音楽に適した設定
Soft	柔らかな高音
Jazz	ピアノの音を美しく、透明感ある音質
DBB	低音を強調（Dynamic Bass Boost）
カスタム EQ	「サウンド設定」で変更したカスタム EQ を使用する
SRS WOW HD	音響に立体感を持たせる 3D サウンドモード ＊ SRS を選択した場合のエフェクトの種類を、［サウンド設定］の［SRS 設定］で設定します。（→ P.29）

＊サウンド設定―カスタム EQ

周波数帯ごとにレベルを調整し、独自の音響効果を設定します。

＊［EQ 選択］で［カスタム EQ］を指定して利用します。

▷：周波数帯の選択

△▽：レベルの増減（－ 15dB ～ 15dB まで、2dB 刻みで設定できます）

＊サウンド設定― SRS WOW

サウンドの立体感を強調する SRS WOW の効果を、5 種類の項目で設定できます。

SRS	サウンドの立体感
TruBass	低音強調の値
Focus	サウンドの鮮明度
WOW	SRS、TruBass、Focus の 3 つの技術を融合した設定
Definition	広域の音を補正する

＊［EQ 選択］で［SRS WOW］を指定して利用します。

＊サウンド設定―フェードイン

小さい音量で再生を開始し、徐々に音量が大きくするように設定できます。再生したときに突然の大音量を防ぐことができます。

＊繰り返し回数（A-B 区間リピート）

A-B 区間リピートで設定した区間を何回再生するか設定します。［1 ～ 10 回］

＊繰り返し間隔（A-B 区間リピート）

A-B 区間リピートで設定した区間を連続再生するときの次の再生までの間隔を設定します。［1 ～ 7 秒］

＊早送り／巻戻し速度

［2X（2 倍速）/4X（4 倍速）/8X（8 倍速）/16X（16 速）/32X（32 倍速）］

＊自分の評価を設定

表示しているタイトルの評価を、★の数（★〜★★★★★）で設定します。

＊ブックマーク登録

再生中の曲の任意の位置をブックマークに登録します。（→再生するには「ブックマークリスト」から再生する）

＊ファイル削除

選択した曲を削除します。（削除したファイルは元に戻りません）

＊ファイル情報

選択した曲の情報を表示します。

はじめに Music Videos Pictures Texts FM Radio Recordings File Manager Settings

■再生画面に戻る

再生中に他の楽曲を探したり、サブメニューで設定をした後などに再生画面に戻る場合は下記の操作をします。

＊［ミュージック］→［再生中］で再生中の画面を表示することができます。

音楽と画像を同時に楽しむ

音楽の再生中に［画像］メニューに移動して、画像の表示やスライドショーを実行することができます。

連続再生時間について

約 18 時間（128Kbps、MP3、ボリューム 20、EQ Normal、画面オフの場合）

プレイリストの管理

iriver plus3 を利用してプレイリストを作成することができます。

動画を見る

準備 動画ファイル*[1] は iriver plus3 を使って E100 に転送します。(→動画の変換は iriver plus 3 のマニュアルをご覧ください。iriver plus 3 のマニュアルはホームページからダウンロードが可能です)

対応している動画ファイル形式*[1]

■ AVI

動画	MPEG 4 SP (Simple Profile) 準拠、サイズ : QVGA (320 × 240) 以下、フレームレート : 30fps、ビットレート : 512Kbps 以下
オーディオ	MP3、320Kbps 以上、CBR/44.1KHz

■ WMV

動画	WMV9 SP、サイズ : QVGA (320 × 240) 以下、フレームレート : 30fps、ビットレート : 512Kbps 以下
オーディオ	WMA、320Kbps 以下

■再生時の画面とボタン操作について

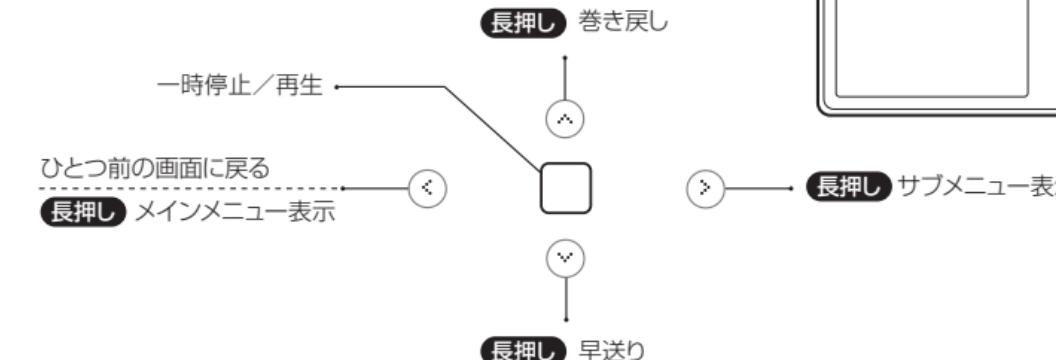
動画の再生を開始すると、画面表示とボタン操作が 90 度回転します。音楽再生時とはボタン操作が異なりますのでご注意ください。

はじめに Music Videos Pictures Texts FM Radio Recordings File Manager Settings

動画を再生する

ボタン操作 メインメニュー [動画] □

❶メニューから再生する動画を選んで、> を押します。

■再生中の基本操作

サブメニュー

ボタン操作 動画再生中 長押し

＊早送り／巻戻し速度

早送り／巻き戻しの速度を指定します。[2X/4X/8X/16X/32X]

＊連続再生

フォルダ内にある動画ファイルに連続したファイル名を付けると、その順番どおりに再生します。

例）01_アイリバー MOVIE.avi → 02_アイリバー MOVIE.avi → 03_アイリバー MOVIE.avi

＊ブックマーク登録

再生中の動画の任意の位置をブックマークに登録します。

＊ファイル削除

選択したファイルを削除します。（削除したファイルは元に戻りません）

＊ファイル情報

選択したファイルの情報を表示します。

連続再生時間について

約 5 時間（MPEG4、320 × 240 ピクセル、30fps、ビットレート：384Kbps、オーディオ：MP3、128Kbps 以上、CBR/44.1KHz の場合）

字幕付きの動画ファイルについて

字幕ファイル（smi）がある場合は、iriver plus 3 で動画ファイルと一緒に変換できます。（字幕ファイル名は動画ファイル名と一致している必要があります） 詳しくは iriver plus 3 マニュアルをご覧ください。なお、iriver plus 3 マニュアルはアイリバーのホームページからダウンロードが可能です）

画像を見る

準備 画像ファイル*1 は iriver plus3 を使用して、パソコンから転送します。

＊１　対応している画像ファイル形式
JPG ／ BMP ／ PNG ／ GIF
Progressive JPG ファイルはサポートしていません。

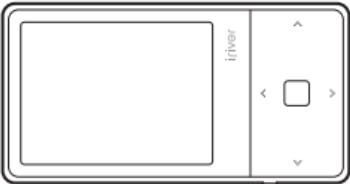
画像を表示する

ボタン操作 メインメニュー［画像］□

❶メインメニューの［画像］を選択して □ を押します。
❷表示する画像ファイルを選択して ⦂ を押します。
＊ディレクトリリストの「内部メモリ」「外部メモリ」（microSD 挿入時のみ）からファイルを選択します。
＊［すべて再生］を選択すると、E100 に登録された全ての画像を一覧表示できます。
❹画像を選んで □ を押すと、画像が全面に表示されます。
＊音楽を再生中に、画像の表示またはスライドショーを実行することができます。

■再生時の画面とボタン操作について

画像の再生を開始すると、画面表示とボタン操作が 90 度回転します。音楽再生時とはボタン操作が異なりますのでご注意ください。

■表示中の基本操作

■スライドショー

プレイリストの各画像ファイルを、自動的に切り替えながら表示します。
❶画像の表示中に □ を押すと、スライドショーを開始します。
❷スライドショーの再生中に、再度 □ を押すと終了します。

サブメニュー

ボタン操作 画像の表示中 ▶ 長押し

*スライドショー中はサブメニューは表示されません。スライドショーを停止してから行ってください。

*画像表示時間
スライドショーの実行時に、各画像が表示される時間を指定します。[1 秒 /3 秒 /5 秒 /7 秒 /9 秒]

*画像の回転
画像の方向を設定します。[90 度 /180 度 /270 度]

*ズーム
表示中の画像を拡大示します。▲▼◀▶で表示する位置を変更します。□ を押すと元のサイズに戻ります。

*ファイル削除
選択したファイルを削除します。(削除したファイルは元に戻りません)

*ファイル情報
選択したファイルの情報を表示します。

テキストを見る

準備 テキストファイル*[1] はマイ コンピュータから E100 の「Text」フォルダに転送します。

(→ P.14「リムーバブルディスクとして使用する」)

＊1 対応しているテキスト形式

拡張子	TXT
文字コード	UNICODE およびローカルコード(日本語は SHIFT-JIS)

■テキストファイルの文字コードを変更する

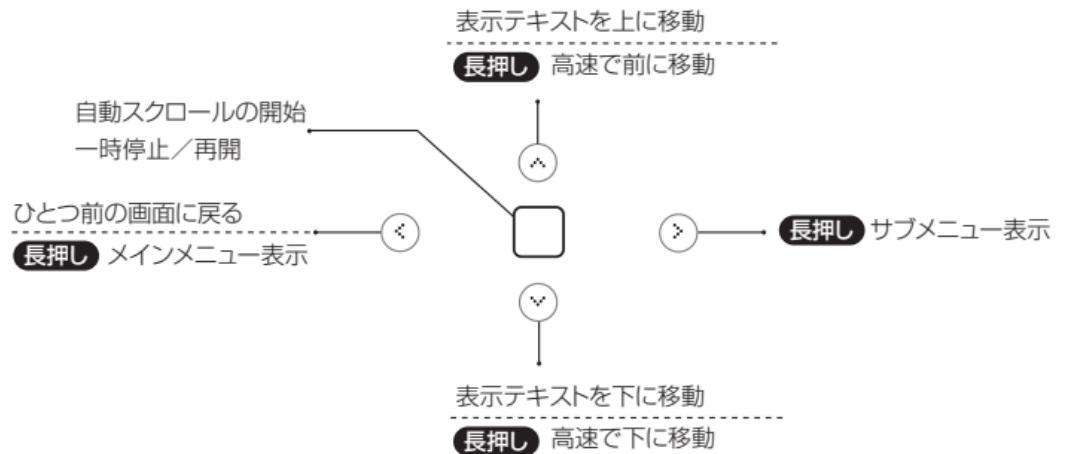
①プレイヤーで表示させたいテキストファイルをパソコンで開きます。
②ファイルから「名前を付けて保存」を選択します。
③保存画面の「文字コード」の項目で、「Unicode」に設定変更し保存します。

テキストを表示する

ボタン操作 メインメニュー [テキスト] □

❶メニューから表示するテキストを選んで、□ を押します。

*ディレクトリリストの「内部メモリ」「外部メモリ」(microSD 挿入時のみ)からファイルを選択します。

■表示中の基本操作

＊テキストの表示中に ☐を押すと、テキストが自動的にスクロールします。
＊テキストの途中で表示を中止するとその位置が記憶され、次回表示時にはその位置から再開されます。

サブメニュー

ボタン操作 テキスト表示中 ▷ 長押し

＊自動スクロール中はサブメニューは表示されません。自動スクロールを停止してから行ってください。

＊画面移動設定

△ ▽ を押したときに表示を移動する量を指定します。[%]

＊自動スクロール速度

自動スクロール実行時の、スクロール速度を指定します。[(遅い←) 1/3/5/7/9 (→速い)]

＊文字サイズ

文字サイズを指定します。[小 / 標準 / 大]

＊ブックマーク登録

再生中の動画の任意の位置をブックマークに登録します。

＊ファイル削除

選択したファイルを削除します。(削除したファイルは元に戻りません)

FM 放送を聴く

準備 受信する放送局をあらかじめ登録（プリセット）しておくことができます。（→ P.44）

＊FM 放送を受信するには、放送局をあらかじめ登録しておき、その中から選局する方法（プリセットモード）と、周波数を手動で合わせて選局する方法があります。

＊日本国内で FM 放送を受信するには、サブメニューの「FM 地域設定」で「日本」を選択します。（→ P.46）

FM 放送を受信する

ボタン操作 メインメニュー［FM ラジオ］□

＊E100 はイヤホンコードをアンテナとして使用します。受信状態を良くするためにイヤホンコードをなるべく長く伸ばしてお聴きください。

■手動での選局

❶□ を押して、プリセットモードを解除します。

プリセットモード	あらかじめ登録した放送局から選ぶ（画面左下の「Preset」が点灯）
プリセット解除	手動で周波数を合わせる（画面左下の「Preset」が消灯）

❷∴ ∵ を押して、放送局の周波数に合わせます。

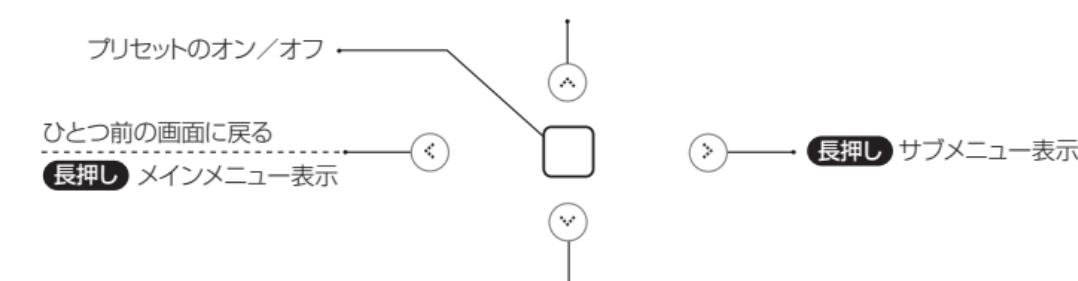
＊∴ ∵ を短く押して放すと、周波数を 0.1MHz ずつ変更します。
∴ ∵ を長押しすると、受信可能な放送が見つかるまで、自動的に周波数を変更しつづけます。

■プリセットモードでの選局

❶□ を押を押して、プリセットモードを選択します。

❷∴ ∵ を押して、プリセットした放送局の中から選びます。

＊∴ ∵ を押すごとに、プリセットした放送局を切り替えます。

■受信中の基本操作

よく聴く放送局を登録する（プリセット）

プリセットには最大 20 局まで登録できます。

■自動でプリセットを登録する（オートプリセット）

ボタン操作 FM 放送受信中 長押し、［オートプリセット］

FM 放送の全周波数を検索して、受信できた放送を順次プリセットに登録します。

❶FM 放送の受信中に、 を長押ししてサブメニューを表示します。
❷サブメニューの［オートプリセット］を選択して ▢ を押します。
オートプリセットが開始されます。
＊オートプリセット中に ▢ を押すと中断します。
❸オートプリセットが終了すると、サブメニュー画面に戻ります。

■手動でプリセットを登録する

ボタン操作 FM 放送受信中 長押し、［プリセット登録］

❶プリセットモードになっている場合には、▢ を押して解除します。
＊プリセットモードを解除すると、「Preset」の表示が消灯します。

❷登録したい放送局を受信してから、 を長押ししてサブメニューを表示します。
❸サブメニューの［プリセット登録］を選択して ▢ を押します。
❹表示されるプリセットチャンネル一覧から、 で登録したいチャンネルを選択し、▢ を押します。
❺選択したプリセットチャンネルに、受信中の放送局が登録されます。

海外で FM 放送を受信するときは
FM 放送の周波数は、地域によって異なります。サブメニューの［FM 地域設定］で、E100 を利用する地域に合わせた周波数の設定をすることができます。［韓国・アメリカ／日本／ヨーロッパ］

FM 放送を録音する

ボタン操作 FM 放送受信中 長押し、［録音］

❶ FM 放送の受信中に、 を長押ししてサブメニューを表示します。
❷サブメニューの［録音］を選択して ▢ を押して録音を開始します。
＊録音を開始すると、録音ファイルが自動的に作成されます。
内部メモリに保存した場合は、TUNERYYMMDDXXX.WMA（YY：年、MM：月、DD：日、XXX：保存番号）となります。
ファイル名は録音終了後に変更可能です。（→ P.14）
❹録音中に を押すと、録音を終了します。
＊録音中は音量の調整ができません。
＊メモリの空き容量が少なくなると、録音は自動的に止まります。
＊ FM 放送受信中 長押し→［録音品質］で、録音時の音質を設定できます。（→ P.46）

サブメニュー

ボタン操作 FM 放送受信中 長押し

＊録音（→ P.45「FM 放送を録音する」）

＊録音品質

FM 放送の録音時の音質を設定します。　＊ FM 録音はステレオ録音です。

設定	ビットレート	1 分あたりのデータ量
低	32Kbps	約 250KB
中	64Kbps	約 500KB
高	128Kbps	約 1MB

＊プリセット登録／削除（→ P.44「手動でプリセットを登録する」）

＊オートプリセット（→ P.44「自動でプリセットを登録する」）

＊プリセットリスト

保存されているプリセットチャンネルのリストを表示します。

＊ FM 地域設定

韓国／日本／ヨーロッパ／アメリカを切り替えます。

録音した FM 放送の再生／削除

ボタン操作 メインメニュー［ブラウザ］

❶メインメニューの［ブラウザ］を選択して を押します。

❷「Saved Recordings」→「FM Recordings」選択して を押します。

＊ディレクトリリストの「内部メモリ」「外部メモリ」（microSD 挿入時のみ）からファイルを選択します。

❸ファイルを選んで を押すと、再生を開始します。

＊録音ファイル再生中のサブメニューをご利用いただけます（→ P.27）

■録音した FM 放送を削除する

❶メインメニューの［ブラウザ］を選択して を押します。

❷「Saved Recordings」→「FM Recordings」選択して を押します。

＊ディレクトリリストの「内部メモリ」「外部メモリ」（microSD 挿入時のみ）からファイルを選択します。

❸リストから削除したい録音ファイルを選択して を長押しします。

❹確認のメッセージが表示されたら「はい」を選択し を押します。

録音したファイルをパソコンに保存して、ファイル名を変更して管理できます（→ P.15）

録音する

E100 の録音機能は内蔵マイク録音、外部マイク録音、ライン入力録音から選択できます。

内蔵マイクで音声を録音する

ボタン操作 メインメニュー[録音] □→ [内蔵マイク]

❶メインメニューの［録音］から「内蔵マイク」を選択して □ を押します。

❶画面に「録音待機中」が表示されたら⁝を押して録音を開始します。

＊録音中に □ を押すと一時停止／録音再開できます。

❷録音中に⁝を押すと、録音を終了します。

＊内蔵マイクから録音した音声は、モノラルになります。
＊録音中は音量の調整ができません。
＊録音待機中に⁝を長押しし、サブメニューの［録音品質］で、録音時の音質を設定できます。（→ P.50）
＊内部メモリに保存した場合は、VOICEYYMMDDXXX.WMA（YY：年、MM：月、DD：日、XXX：保存番号）となります。

外部マイクで音声を録音する

ボタン操作 メインメニュー[録音] □→ [外部マイク]

準備 E100 の外部入力端子（⑪）に外部マイクを接続します。

❶メインメニューの［録音］から「外部マイク」を選択して□ を押します。

❷画面に「録音待機中」が表示されたら⁝を押して録音を開始します。

＊録音中に □ を押すと一時停止／録音再開できます。

❸録音中に⁝を押すと、録音を終了します。

＊録音中は音量の調整ができません。
＊録音待機中に⁝を長押しし、サブメニューの［録音品質］で、録音時の音質を設定できます。（→ P.50）
＊内部メモリに保存した場合は、EXMICYYMMDDXXX.WMA（YY：年、MM：月、DD：日、XXX：保存番号）となります。

外部オーディオ機器から録音する

ボタン操作 メインメニュー[録音] □→ [ライン入力]

CD ラジカセやコンポなどのオーディオ機器とプレーヤーを接続して、パソコンを使わずに音楽を取り込みます。

注意 オーディオケーブルは別売りです。また、オーディオケーブルは「抵抗なし」「ステレオ」のタイプをご使用ください。

準備 オーディオケーブルを使い、E100 の外部入力端子（⑪）とオーディオ機器のラインアウト端子を接続しておきます。（オーディオケーブルは別売りです）

❶メインメニューの［録音］から「ライン入力」を選択して□ を押します。

❷画面に「録音待機中」が表示されたら⁝を押して録音を開始します。

＊録音中に □ を押すと一時停止／録音再開できます。

❸録音中に⁝を押すと、録音を終了します。

＊録音中は音量の調整ができません。
＊録音待機中に⁝を長押しし、サブメニューの［録音品質］で、録音時の音質を設定できます。（→ P.50）
＊内部メモリに保存した場合は、AUDIOYYMMDDXXX.WMA（YY：年、MM：月、DD：日、XXX：保存番号）となります。

サブメニュー

ボタン操作 録音スタンバイ中に ⁝ 長押し

■録音スタンバイ状態のときのサブメニュー

＊録音品質

録音時の音質を設定します。

設定	ビットレート
低音質	96Kbps
標準	128Kbps
高音質	192Kbps

録音できない場合
空き容量が不足している、バッテリが不足している場合は録音が開始されません。

録音した音声の再生／削除

ボタン操作 メインメニュー［ブラウザ］□

❶メインメニューの［ブラウザ］を選択して □ を押します。
❷「Saved Recordings」→「Voice Recordings」もしくは「Line-in Recordings」を選択して □ を押します。
＊ディレクトリリストの「内部メモリ」「外部メモリ」（microSD 挿入時のみ）からファイルを選択します。
❸ファイルを選んで □ を押すと、再生を開始します。
＊録音ファイル再生中のサブメニューをご利用いただけます（→ P.27）

■録音した FM 放送を削除する

❶メインメニューの［ブラウザ］を選択して □ を押します。
❷「Saved Recordings」→「Voice Recordings」もしくは「Line-in Recordings」選択して □ を押します。
＊ディレクトリリストの「内部メモリ」「外部メモリ」（microSD 挿入時のみ）からファイルを選択します。
❸リストから削除したい録音ファイルを選択して ⁝ を長押しします。
❹確認のメッセージが表示されたら「はい」を選択し □ を押します。

録音したファイルをパソコンに保存して、ファイル名を変更して管理できます（→ P.15）

ブラウザ（ファイルマネージャ）

E100 に保存されたすべてのファイルを直接選択して表示・実行できます。（→ P.14「データファイルを持ち運ぶ」）

ファイルを表示・再生する

ボタン操作 メインメニュー［ブラウザ］□

❶メインメニュー［ブラウザ］を選択して □ を押します。

❷∴ ∵ でフォルダを移動して表示・再生するファイルを選択し、□ を押します。

＊ E100 で表示・再生できない形式のファイルは、ファイル名を見ることだけが可能です。

保存したファイルを削除する

ボタン操作 メインメニュー［ブラウザ］□

E100 に保存されたファイルは下記の方法で削除することができます。

❶メインメニュー［ブラウザ］を選択して □ を押します。

❷∴ ∵ で削除したいファイルが保存されているフォルダを選択し、□ を押します。

❸∴ ∵ で削除するファイルを選択し、□ を押します。

❹確認のメッセージが表示されたら「はい」を選択し □ を押します。

設定する

E100 の各種機能を用途に合わせて設定できます。

現在時刻設定

ボタン操作 メインメニュー［設定］□→［現在時刻設定］

現在の日付と時刻を設定します。（→ P.11）

画面設定

ボタン操作 メインメニュー［設定］▶［画面設定］

＊バックライト

何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動的にバックライトを消灯します。

※この設定を短くすることで、バッテリが切れるまでの時間を長くすることができます。

＊明るさ

画面の明るさを設定します。［低（暗い）/ 中（標準）/ 高（明るい）］

タイマー設定

ボタン操作 メインメニュー［設定］□→［タイマー設定］

＊自動電源オフ

何も操作せずに設定した時間が経過すると、自動で電源をオフにします。

＊スリープタイマー

設定した時間が経過すると、自動で電源をオフにします。

拡張設定

ボタン操作 メインメニュー［設定］□→［拡張設定］

＊言語

メニュー表示などに使用する言語を設定します。

＊転送方式

E100 とパソコンを接続したときの接続方法を選択します。

MSC（UMS）	Windows 2000、XP、Vista のパソコンに接続した場合にリムーバブルディスクとして認識します。
MTP	Windows XP または Vista のパソコンに接続した場合に Windows ポータブルデバイスとして認識します。XP または Vista 専用となります。

＊内部メモリのフォーマット（初期化）

E100 に保存されているすべてのデータが消去されます。必要なとき以外は実行しないでください。
初期化が完了するまで E100 の電源を切らないでください。

＊外部メモリのフォーマット（初期化）

E100 にセットしてある microSD メモリを初期化します。保存されたファイルのすべてが削除されます。

＊システム情報

E100 のファームウェア情報、空き容量を表示します。

＊初期設定に戻す

すべての設定を工場出荷時の状態に戻します。この操作を行っても、保存された音楽ファイルなどのデータは削除されません。

ファームウェアアップグレード

ファームウェアとは？

ファームウェアとは、E100 を動かすための基本ソフトウェアです。iriver 社では、E100 に新機能を追加したり、使いやすさを向上させるため、ファームウェアアップグレードを提供します。

バージョンの確認

ボタン操作 メインメニュー［設定］▶［拡張設定］▶［システム情報］

お使いの E100 のファームウェアのバージョンは、［設定］メニューの［拡張設定］→［システム情報］で確認することができます。

アップグレードの方法

❶付属の USB ケーブルでパソコンと E100 を接続します。

❷iriver plus3 を起動して［ツール］→［プレーヤー］→［ファームウェアアップグレード］を選択し、指示に従いながらアップグレードをします。

＊ファームウェアのアップグレード中には、E100 をパソコンから取り外さないでください。

＊ファームウェアのアップグレードには、インターネット接続環境が必要です。

故障かなと思ったら

状況	原因	解決方法
電源がオンにならない	バッテリが不足している	USB ケーブルでパソコンと接続し、充電してください。
	E100 がシステムエラー状態	本体左側面のリセットボタンを細い形状のもの（ピンなど）で押してください。
音が聞こえない	音量が 0 になっている	本体上面のボリュームボタンを押して、正しい音量に変更してください。
ボタンが操作できない	ホールドスイッチがロック状態になっている	ホールドスイッチのロックを解除してください。
音楽ファイルの再生中に雑音がする	イヤホン端子の接触不良	市販の端子クリーナーで、イヤホン端子に付着した汚れを清掃してください。
	音楽ファイルの破損	他の音楽ファイルでも同じ雑音が出るか確認してください。特定のファイルだけで雑音が出る場合は、CD から作成し直す、バックアップと入れ替えるなどの対策を試してください。
ファイルの転送に失敗する	USB ケーブルの接続不良	USB ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 USB ハブを使用している場合は、パソコンの USB 端子に直接接続してください。
画面に文字が表示されない。もしくは正しく文字が表示されない	言語設定が正しくない	[設定]-[拡張設定]-[言語] で、お使いの言語を選択してください。

状況	原因	解決方法
FM 放送の受信状態が悪く、雑音がひどい	イヤホンが外れている、接触不良	イヤホンがしっかり接続されているか確認してください。 ※イヤホンコードは、ラジオのアンテナの役割をします。イヤホンがプレーヤーに接続されていないとラジオの受信状態は悪くなります。
	イヤホンコードの向きが悪い	プレーヤーとイヤホンの位置を調整してください。
	周囲で雑音が発生している	周辺にある電気製品の電源をオフにしてみてください。
WMA ファイルが再生できない	WMA ファイルに著作権保護がかけられている	ライセンス情報を E100 に正しく転送してください。 ライセンス情報は Windows Media Player で確認できます。
AVI ファイルの転送ができない	iriver plus3 を使って転送していない	iriver plus3 を使用してデータの転送をしてください。
動画が再生できない	E100 が対応していないファイル形式の動画である	iriver plus3 を使用して E100 で再生できるファイル形式に変換してください。
iTunes で録音した音楽ファイルが再生できない		iTunes の標準設定で作成された形式の音楽ファイル（AAC）の再生には対応いたしておりません。 iTunes メニューの［編集］―［設定］―［詳細］タブ―［インポート］タブ―［インポート方法］を［MP3 エンコーダ］に変更して、再度オーディオ CD からインポート（録音）を行ってください。

状況	原因	解決方法
音楽配信サイトで購入した楽曲が再生できない	サポートしてないファイル形式	音楽配信サービスで購入した楽曲をアイリバーのプレーヤーで再生するには、ファイル形式が「WMA 形式」であることが条件となります。 Yahoo! ミュージック、Mora、Sony Music Online（bitmusic）、iTunes Music Store などの配信サイトから購入された楽曲の再生には対応いたしておりません。 また、WMA 形式であってもすべてのデータの対応は保証いたしかねます。
電源をオンにすると、エラー画面が表示される	E100 内部のデータが破損した	E100 を初期化してください。（下記参照） ただし、初期化すると E100 に保存されているすべてのデータ（音楽、画像、テキスト等）が消去されます。
音声が録音できない	空き容量が不足している	不要なファイルを削除してください。
	バッテリが不足している	充電してください。
ダイレクト録音したファイルの音が小さい。または、うまく録音できない。		お使いのオーディオケーブルが「抵抗あり」の可能性があります。「抵抗なし」のケーブルをお使いください。
パソコンに接続しても認識しない	Windows XP Service Pack 1 iriver plus3 がインストールされていない	Windows XP の Service Pack と iriver plus3 のバージョン確認をしてください。 Service Pack1 以降、iriver plus3 のバージョンは 10.00.00.3802 以降がインストールされていなければ、それぞれインストールしてください。それでも認識しない場合は Microsoft のサイトから修正パッチ「KB902344」と Windows Media Format 9.5 ランタイム（修正パッチ「KB891122」のページに記載されています）をダウンロードし、インストールしてください。

製品仕様

メモリ		4GB ／ 8GB	
モデル NO.		E100 4GB	E100 8GB

＊メモリの一部をシステム領域として使用しているため、搭載しているメモリすべてを記憶領域として利用できるわけではありません。

分類	項目	仕様	
オーディオ	周波数特性	20Hz ～ 20KHz	
	ヘッドホン出力	（L）18mW ＋（R）18mW（16 Ω最大ボリューム時）	
	S/N 比	90 dB（MP3）	
FM チューナー	周波数	76.0MHz ～ 108MHz	
	録音時間※1	約 96 時間	約 192 時間
音楽再生	対応ファイル形式	MPEG1/2/2.5Layer3, WMA, OGG	
	対応ビットレート	MP3/WMA※2：8kbps - 320kbps、OGG：Q1 - Q10	
	収録可能時間	約 72 時間	約 144 時間
	ID3 タグ情報	V1, V2 2.0, V2 3.0, V2 4.0	
	S/N 比	90 dB（MP3）	
動画再生	対応ファイル形式	MPEG 4 SP 準拠 解像度：QVGA（320X240）、フレームレート 30fps 以下、 ビットレート 512Kbps、オーディオ：320KbpsMP3、44.1 KHz、CBR	
		WMV 9 解像度：QVGA（320X240）、フレームレート 30fps 以下、 ビットレート 512Kbps、オーディオ：320Kbps、WMA	

画像	対応ファイル形式	JPEG ／ BMP ／ PNG ／ GIF	
	拡大表示	2 倍（640 × 480）	
テキスト	対応ファイル形式	TXT（Unicode）	
録音時間	内蔵マイク※1	約 96 時間	約 192 時間
	外部マイク※1	約 96 時間	約 192 時間
電源	バッテリ	内蔵リチウムポリマー充電池、USB 充電	
	充電時間	約 3 時間	
連続再生時間	音楽	約 18 時間 （128Kbps、MP3、ボリューム 20、EQ Normal、画面オフの場合）	
	動画	約 5 時間 （AVI QVGA、384Kbps、30fps、オーディオ /MP3、128Kbps、44.1KHz、ボリューム 20 の場合）	
寸法 （WxHxD）		約 92.8x47.8x11.3mm	
質量	電池除く	約 57g	
内蔵スピーカー		ステレオスピーカー（1W × 8 Ω× 2）	
拡張スロット		microSD カード（4GB まで）	
本体ディスプレイ		26 万色 2.4 インチ QVGA TFT-LCD	

※ 1 ビットレート 96Kbps にて録音した場合

※ 2 可逆圧縮の WMA 形式、WMA Pro には非対応

著作権、認可、登録商標、免責事項

著作権

iriver 社は、本書に関するすべての特許権、商標権、文書権、および知的所有権を所有しています。iriver 社の承諾を得ていない場合は、本書のいかなる部分も複製することができません。違法な方法で本書を利用した場合は、罰せられることがあります。知的所有物を含むソフトウェア、オーディオ、および動画は著作権法および国際法によって保護されています。ユーザーが本製品によって作成されたコンテンツを複製または配布する場合、その責任はユーザー自身が負うことになります。本書中の例で使用する会社、組織、製品、個人、およびイベントは実際に存在するものではありません。iriver 社は、本書を利用して、本製品を特定の会社、組織、製品、個人、およびイベントに結び付けようとは考えておりません。また、本書の内容から何らかの別の意味を導き出そうとも考えておりません。お客様には、著作権や知的所有権を遵守していただく必要があります。

認証

本製品は以下の認証規格を取得しています。CE、FCC、MIC

登録商標

・Windows 2000, Windows XP, Windows Vista, Windows Media Player は、Microsoft Corp. の登録商標です。

・SRS(●) は、SRS Labs, Inc. の登録商標です。

免責事項

お客様が本製品を誤用したため、あるいは不適切な操作をしたために人身事故や他の損害、偶発的な被害を受けた場合、製造者、輸入業者、および販売店は、このような損害に対して責任を負いかねます。

本書の情報は現行の製品仕様に合わせて作成したものです。

製造者である iriver 社は、本製品に新機能を追加しており、今後も引き続き新技術を適用して参ります。予告なく、仕様を変更することがあります。あらかじめご了承ください。

製品サポート総合案内／カスタマーサポート

製品サポート総合案内 http://www.iriver.co.jp

iriver の Web サイトの「製品サポート総合案内」には、製品別に Q&A（よくある質問）が用意されています。また、ファームウェア、ソフトウェア、取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

カスタマーサポート

1. 製品保証書の記入事項

本製品のパッケージには、製品保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より［購入日］と［販売店印］欄などの記入をお受けください。製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、製品保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

2. 修理をご依頼の前に

本書の「故障かなと思ったら（→ P.57）」、iriver の Web サイト（http://www.iriver.co.jp）の Q&A（よくある質問）をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバー・ジャパン サポートセンターまでご相談ください。お客様がプレーヤーに録音したファイルの損失ならびに障害につきましては、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。修理や点検に出す際には必ずバックアップをお願いいたします。修理や点検のためにプレーヤーが初期化される場合があります。

3. 付属品・オプション（別売）をお求めの場合

本取扱説明書に記載の付属品やオプション（別売）のご購入を希望される方は、アイリバー・ジャパン サポートセンターの通販窓口または e ストアまでお問い合わせください。

アイリバー・ジャパン サポートセンター　0570-002-220

受付時間：**月〜金**（祝祭日・年末年始を除く）**10:00〜18:00**
ホームページ　http://www.iriver.co.jp

E-mailでのお問い合わせは
ホームページのメールフォームを
ご利用ください